

令和4年度 山形市立第八中学校 学校経営基本構想

1 学校教育目標

創造・貢献・自立 ～ 地域と繋がり、新しい時代を拓く生徒を育てる学校 ～

- 【 目指す生徒像 】 「 創 造 」 自ら学び、考え、表現する生徒
「 貢 献 」 自他のいのちを敬い、地域に貢献する生徒
「 自 立 」 向上心にあふれ、主体的に行動する生徒

2 学校経営基本方針

- (1) 学校教育目標の具現化に向けて、全ての教育活動のねらいを焦点化するとともに学校経営全体における体系的な位置づけを明確にする。
- (2) 地域との連携を積極的に推進して、社会に開かれた教育課程の実現や地域の人材活用を図るとともに、令和4年度中に学校運営協議会を設置する。
- (3) きめ細やかなカリキュラムマネジメントにより新学習指導要領の理念を踏まえた教育課程を実現するとともに、年間を通じた職員研修により指導法改善を図る。
- (4) 学校規模に適した組織と教育活動の再編により、持続可能かつ小規模校の強みを生かした特色ある教育活動を展開する。
- (5) すべての生徒が安心して登校できる学校を目指して、一人ひとりを大切にする教育相談体制を構築するとともに、個性を尊重する特別支援教育の充実を図る。

3 学校経営の重点

- (1) 「 創 造 」 ～ 自ら学び、考え、表現する生徒 ～
 - ① 主体的な学習意欲を引き出すため指導法改善に取り組むとともに、単元・到達度テスト等による形成的評価の視点を取り入れた学習サイクルにより、自ら学ぶ生徒を育成する。
 - ② 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、指導法改善 (ICT 活用を含む) に資する研修を組織的かつ継続的に推進し、深く考え、表現する生徒を育成する。
 - ③ 学習の共通基盤となる言語能力を育成するため年間を通じた読書活動を推進するとともに、グローバルな人材育成を目指して外国語教育を推進し、資格等の取得を積極的に推奨する。
- (2) 「 貢 献 」 ～ 自他のいのちを敬い、地域に貢献する生徒 ～
 - ① 道徳、総合、学級活動をはじめとする学校教育全体において、自他の生命と個性を尊重する生徒の心情を培い、温かい人間関係と包容力のある学級集団づくりに努める。
 - ② 日常における清掃活動やボランティア活動の意義について深く理解を促し、多様な体験を通して自ら人のために貢献しようとする生徒を育成する。
 - ③ 地域社会との積極的な交流を通して、郷土の歴史と文化に誇りを持ち、郷土を愛する生徒を育成する。
- (3) 「 自 立 」 ～ 向上心にあふれ、主体的に行動する生徒 ～
 - ① 生徒会の自治活動や、生徒が主体的に携わる学校行事 (体育祭、文化祭等) の運営を通して、自らの力で事を成し遂げようとする生徒を育成する。
 - ② フォーサイト手帳の効果的な活用を促すことにより、生活と学習のセルフマネジメント力の向上を図るとともに、実行力と継続力を備えた生徒を育成する。
 - ③ 生徒会活動や部活動において、生徒の主体性と向上心を引き出す指導を通して、目標に向かい粘り強く立ち向かおうとする生徒を育成する。

(4) 山形市教育委員会委嘱研究の推進